



## ホタルの里づくり 1年間(令和4年度)の活動



### ■ホタルの幼虫掘出しと幼虫放流…令和4年3月10日(濃南小学校4年生)



昨年まではコロナ感染拡大防止のためままならなかつたホタルの里づくり活動も少しずつ動き始め、濃南小学校4年生の皆さんのが昨年度から育ててきたホタルの「幼虫掘出し」と「幼虫放流」を、3月10日に実施できました。一生懸命ホタルの幼虫を育ててくれた4年生の皆さんには、ホタルの幼虫を肌で感じ、命の大切さを学んでもらえました。そして6月に、きれいに舞ってね、と願いながらホタルの幼虫を放流してもらいました。

小学校の皆さんのが育ててくれた幼虫は、今回は3水槽で100匹程度と少し少なめで残念でしたが、宝探しのように楽しく作業を行いました。

### ■ホタルの幼虫掘出しと幼虫放流…令和4年3月13日(会員と一般参加)



鶴里公民館とホタルの里づくりの会会員が育て掘り出したホタルの幼虫約1000匹を一般公募の子供たちに放流してもらいました。この日は岐阜市からおばあちゃんちに遊びに来た子供たちがホタルの幼虫を放流しました。

幼虫放流の後、鶴里町の各河川にホタルの幼虫の餌となる巻貝カワニナ約50kgを6月に成虫となり綺麗に舞ってくれることを祈って散布しました。

## ■ホタルと自然授業（濃南小学校 4 年生）…令和 4 年 6 月 1 日

毎年、その年の小学校 4 年生の皆さんに  
ホタルの幼虫飼育をお願いしています。

幼虫飼育の前にもっとホタルのことを知って  
もらおうと事前に「ホタルと自然」をテーマに  
授業を行っています。

雄と雌の見分け方や、ゲンジボタルの一生  
をホタルの里づくりの会の会員が講師となって  
授業を行いました。ホタルのことを沢山学ぶ事  
で興味と愛情をもってホタルを育ててくれます。



## ■ホタルの水槽設置（濃南小学校 4 年生）…令和 4 年 6 月 10 日



ホタルまつりが終わると、公民館・小学校・ホタルの里づくりの会・里親の皆さんのが来年  
も綺麗なホタルが舞うことを願いつつ、幼虫飼育を始めます。

幼虫飼育は、まず、水槽の設置から始まります。

里づくりの会の指導のもと、飼育水槽を 3 つ設置し、12 名の 4 年生の皆さんに幼虫飼育を  
お願いしました。

グループのメンバーと協力し楽しく飼育水槽を作り上げました。

## ■ホタルのまつりと竹灯り…令和 4 年 6 月 18 日…

6 月に入ると年間の活動の集大成、綺麗なホタルが  
舞い始めます。ホタルの小路をはじめとした観賞スポットの案内看板やソーラー電灯の設置、ホタルの里の  
のぼり旗、観賞ベンチの設置、鶴里公民館ホワイトボ  
ードへのホタルの情報・飛翔数の掲示により、毎日  
観賞に来町されるお客様が楽しく安全に鑑賞できるよ  
うにしました。





ホタル情報(飛翔数)掲示



ホタルの飛翔/6月

コロナウイルス感染拡大の影響が長引き他県からも不特定多数のお客様が来場する「ホタルまつり」は会場内の「猪鍋のふるまい」をはじめとした飲食を中止とし、「自然観賞会」「ホタルのタベミニコンサート」「竹灯り」を開催しました。 ホタルまつり当日の6月18日はあいにくの曇天で例年と比較しホタルの飛翔も少なく少々残念でしたが、久しぶりのホタルまつりの開催で本当に沢山のお客さんが来町しコンサート・竹灯りとホタルの飛翔を楽しみました。



## ■ホタルの幼虫配布～幼虫飼育 (R4.7. 25～R5.3)

ホタルまつりの日に捕まえたホタルから産卵させた幼虫を、小学校や会員・里親へ配布します。 幼虫は髪の毛の先ほどしかありません。 スポイトで小さな幼虫を数えながら吸い上げ水槽へいれ、ホタルのエサとなる巻貝(カワニナ)も近くの川から取ってきて入れました。 各水槽で翌年の3月まで大切に育てます。



## ■ホタルの生息地の環境整備 (R4.9. 11)

ホタルが育つにはホタルの生息地の環境整備が不可欠です。 ホタルのエサとなるカワニナが自然発生するよう、カワニナ養殖場や堀切川の整備をホタルの里づくりの会の会員が定期的に行います。



## ■ホタルの放流会（濃南小学校 4年生）

鶴里公民館では、濃南小学校 4年生にホタルの飼育と水槽の設置のお願いをしています。 児童たちは約1年かけて幼虫の世話をし、命の大切さや自然を守ることの大切さなどを学び、班ごとで責任を持って育てます。 水槽からホタルの幼虫を掘り出し、令和5年3月8日に放流会を行いました

